

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：近畿地方整備局都市整備課
担当課長名：新階 寛恭

事業名	とんだめがきせん とんだなさはらせん 富田目垣線、富田奈佐原線		事業区分	街路	事業主体	大阪府
起終点	自：大阪府茨木市鮎川1丁目 至：大阪府高槻市柳川町2丁目				延長	0.8km
事業概要	本路線は、府道鳥飼八丁富田線の道路幅員が狭小で、歩道もないことから、自動車交通の円滑化と歩行者等の安全確保を図るため、道路の拡幅整備を行うものである。					
H6年度事業化	S38年度都市計画決定	H8年度用地着手	H13年度工事着手			
全体事業費	約50億円	事業進捗率	50%	供用済延長	0km	
計画交通量	14,542台/日					
費用便益分析結果	B/C (事業全体) 2.3 (残事業)	総費用 (残事業)/(事業全体) /54億円 事業費：/52.8億円 維持管理費：/0.8億円	総便益 (残事業)/(事業全体) /125億円 走行時間短縮便益：/119.8億円 走行費用減少便益：/4.9億円 交通事故減少便益：/0.1億円	基準年 平成15年		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善） 国土・地域（現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する） 					
関係する地方公共団体等の意見	<ul style="list-style-type: none"> 府道鳥飼八丁富田線の道路幅員が狭隘であり、歩道もないことから非常に危険な状態であるため、地元市から事業の早期整備が望まれている。 					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> 混雑度、交通量とも増加傾向にあり、混雑している。 					
事業の進捗状況、残事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> 再々評価時点において、進捗状況は用地80%、工事0%となっている。 					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度の供用に向けて事業推進に努める。 					
施設の構造や工法の変更等						
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	<ul style="list-style-type: none"> 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。 					
事業概要図	<p>計画交通量 14,542台/日</p>					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。